

講義名	キャリアデザインB			授業形態	
担当教員	辻 周吾	開講期・曜日・時間	後期 月曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

本講義は、日本での就職を目指す留学生が、日本企業に関して現実的な理解を得ることを目的に行います。具体的には日本企業のビジネスパーソンの意見交換を通して、自身のキャリア実現に必要な知識やマインド、スキルを学びます。併せて、進路・企業選択のポイント、自身の活躍領域に関する自己理解を深めます。「キャリアデザインA」にはなかった就職活動に必要な実践的訓練を含む内容としています。

到達目標

1. 日本企業の現状と課題、企業人の仕事観やキャリア観、留学生への期待等が理解できている。
2. 就職活動に必要な基礎的な知識とスキル習得ができている。
3. 自身の活躍領域の手掛かりを得る「意志 (Will)、強み (Can)、価値観 (Must)」が理解できている。

提出課題

毎回の授業：小課題、その他「キャリアデザインB」に関するテーマの課題を課します。
 期末課題：「私のWill Can Must」見直し後の最終版提出

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

課題について、授業中にフィードバックします。

評価の基準

出席および授業中に提出する課題（70%）、期末課題（30%）等で総合的に評価します。

履修にあたっての注意・助言他

自身のキャリアを自律的にデザインする上では、A・B両方の履修を推奨します。キャリアデザインAは「大学生のキャリアデザインに必要な具体的な準備」、またキャリアデザインBは「大学生の進路選択・就職活動に必要な実践的訓練」と、講義内容を区分しています。その構成上、A・Bの両方を履修しなければ基本・基礎と応用・発展の一方しか学ばないこととなり、教育効果が半減するからです。期待する学習効果が得られるよう、「ビジネス日本語」をおわせて履修することを薦めます。

教科書

.使用しない。

参考図書

.大学のムコウ。	小樽高次キャリア教育開発チーム+キャリアバンク	日本経済評論社	1980	9784618819481
.誰も行ったことのない場所へ行こう。そして誰もやらなかったことをやろう。...	出口治明	祥伝社	1870	9784396618575
.働き方の哲学 360度の視点で仕事を考える。	村山昇	ディスカヴァー	2860	9784799322383

その他

毎回の授業で、プリントや資料を配布します。

授業計画

1. オリエンテーション “good&new” 紹介カードを使った自己紹介、授業の進め方、その他
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
2. インタクエッション 参加者の個性、体験と企業からのフィードバック内容
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
3. キャリア研究 企業人のキャリアの転機と成長、ゲストとの意見交換
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
4. 自己理解を深める “Will Can Must” の材料集め、発表作成と交換
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
5. 自己理解を深める “Will Can Must” の材料集め、発表作成と交換
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
6. 自己理解を深める “Will Can Must” シートの完成、グループ内交換
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
7. 進路選択準備 E.S.、自己PR・履歴書、作成確認・発表、フィードバック
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
8. 進路選択準備 カクチカ彦第1回 行成・発表、フィードバック
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
9. 進路選択準備 カクチカ彦第2回 個人面接で説明、フィードバック
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
10. 進路選択準備 面接演習 準備、個人面接演習第1回
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
11. 進路選択準備 面接演習 個人面接演習第2回
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
12. 進路選択準備 面接演習 グループディスカッション実演第1回
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
13. 進路選択準備 面接演習 グループディスカッション実演第2回
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
14. キャリア研究 企業人のキャリアの転機と成長、ゲストとの意見交換
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)
15. 自己理解を深める “Will Can Must” 完成版の発表発表、まとめ
 予習内容：指示された課題について確認し、その準備を行う。(120分)
 復習内容：授業で学んだ内容を整理し、その理解を深める。(120分)

* 期末試験は実施せず、期末課題に替える。

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

日本人社員が比較的不得意と考えられている「主体性」を持つ留学生が「日本企業就職の輪」に何を置いているかは、企業も関心を持ってきている。その中で授業やビジネスパーソンのとの意見交換を通し、自分らしい「就職の輪」として、就職活動のプロセスで自己表現を学ぶことができる。

就職活動では、企業やビジネスパーソンに対し、一方の見方ししかないことがある。逆に企業の立場からみた自分を意識したり自身を企業に寄せて考えること、企業関係者とのコミュニケーションを相互通行の対話とすることで、より深化させることができる。これらを授業やビジネスパーソンとの意見交換から学ぶことができる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

全15回の授業の中で、実務経験を有する講師（ゲスト）をお呼びします。

備考

提出用の課題作成には、PowerPointを使用する必要があります。